

No.	発言者	発言内容	回答者	回答事項
1	保護者	市立総合病院の小児科は、午後の予約はできないのでしょうか。	総合病院 事務部経営 管理課長	午後は、定期的な健康診断や予防接種の予約を中心に受け付けています。ただ、全く受け付けられないわけではなく、緊急で対応する必要のある患者がいる場合は救急外来の扱いで対応しています。
2	園関係者	平成28年度から行っている、新規開設しようとする民間の医師や医療法人への補助金交付事業（上限5,000万円）を利用した医師や事業者の数を教えてください。	総合病院 事務部経営 管理課長	法人を含めると4件（三澤整形外科スポーツクリニック、三澤内科ハートクリニック循環器内科、小野田病院泌尿器科、しいな脳神経外科クリニック）です。
3	園関係者	市立総合病院の入院機能再開や防災情報など、子どもの医療や防災に関する情報を、各園を通じて配布してほしい。	市長	各園を通じてチラシを配布するので、ご協力をお願いします。
4	保護者	LINE（ライン）の災害情報共有システムは、若い人の方が投稿する可能性が高いと思うので、小中高校生などに登録してもらおうとよいのでしょうか。	危機管理 課長	周知不足を感じています。若い人たちも含め、多くの人に利用いただけるように周知します。
5	園関係者	多くの人に防災メールやLINEを活用した災害情報共有システムへ登録してもらうために、登録するとポイントがつくなどのメリットを付けてはどうでしょうか。	市長	ご意見として承ります。類似事業として、健康づくり課で健康づくりポイント事業をやっています。検討させていただきたい。
6	保護者	チラシなど市からのお知らせの内容を、例えばイラストを使ったり、簡単な表現に言い換えたりするなど、より親しみやすい内容にしてほしい。	危機管理 課長	対象の方に分かりやすいよう、イラストを入れたり、表現を変えるなど工夫し、チラシを作成します。
7	保護者	重度のアレルギーを持っているなどの理由で、新型コロナワクチンが接種したくても接種できない人もいます。アレルギーに関する情報を発信するなどして、ワクチンが受けられない人への差別が起こらないようにしてほしいです。	市長	まずアレルギーへの理解が大切。今後に向け、何ができるか考えます。
8	保護者	防災無線で、総合病院の小児科入院機能の再開など、防災情報以外の情報発信をしてはどうでしょうか。	市長	防災無線は、命に関わるような重要性の高い情報発信に限定して、防災無線が鳴ったときに危機感が伝わるようにしています。防災メールでは既に、新型コロナウイルスの感染者情報やイベントの中止のお知らせなど、防災以外で市民に広く知ってほしい情報を発信していますので、引き続き防災メールで発信します。
9	保護者・園関係者	防災ラジオの貸し出しについて、園を通じて保護者の希望を取ってはどうでしょうか。	危機管理 課長	実施する方向で調整するので、ご協力をお願いします。